

その他の取組内容・感想【平成28年冬期(12月～3月)】

事業所名等	取組事例・感想
生活協同組合 ララコープ	電気使用量と車両燃料使用量を始め環境マネジメント全般を月次で管理する中で、進捗状況(数値の動向と活動内容)について月次で会議を開催し確認しています。また、月1回発行の部内報へ進捗数値の状況を掲載し、情報提供しています。年度初めに配布しているハンドテキストを通して省エネ取組を推進しています。本部内の取組として、エアコンや照明の消し忘れがないかパトロールを毎月実施する中で、適正な運用ができていることを確認しています。
長崎県 産業廃棄物協会	会員(149社)に対してFAX及び各会議において周知を行った。
長崎県 トラック協会	室内温度設定は、来客対応等のため限界がある。 執務室及び廊下は、間引きのうえおおむねLED照明に交換済み。
電源開発(株) 松浦火力発電所	節電対策内容の周知及び協力依頼を所員全員に対して行った。
長崎県 生活協同組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・傘下団体への情報提供のツールはメール配信及び理事会での報告(紙面)。</li> <li>・ウォームビズは、ネクタイ・スーツの着用が多かったため△となっている。</li> </ul>
NPO法人 環境カウンセリング 協会長崎	<p>エアコンのフィルターを掃除し、節電に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員(約130名)へは、メールにて公共交通機関の利用や節電への協力を呼びかけ、職場内ではウォームビズに取り組むことを呼びかけた。</li> </ul>
長崎県地域婦人団体 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会(各地区)において講話</li> <li>・省エネ、エネルギー情勢と九州電力における電力安定供給の取組等の話を聞き、学習した。(60名:会員・来賓)</li> <li>・各地区の役員会等で、省エネについて話し合う。</li> <li>・県大会(環境分科会)でも、省エネについて意見を述べ合う。</li> </ul>
公募委員	今期も九州エコライフポイントの節電活動に参加しました。最初の年からこのキャンペーンに参加していますので、毎年、前年比で削減することは難しくなります。しかし、毎月検針票が届くのが楽しみになりました。省エネは、楽しみながら、長く続けていくことが肝心だと改めて感じます。
公募委員	高齢家族がいるので、厳寒期にエアコンの設定温度を20℃にし、かつ使用時間を短縮することは難しかったです。